

自殺予防のめざすもの

平成10年からの14年間、日本の年間の自殺者は3万人以上という状況でした。平成24年からは2年連続で3万人の大台を切っていますが、まだまだ2万7千人を超える厳しい現状です。

本講座では長年に渡り自殺予防活動にご尽力いただいている先生に、自殺に至らないための強い心を持つためにはどうするべきかをお話しいたします。川崎から自殺者ゼロをめざす社会にしていきたいと思います。

講師

帝京大学医学部附属溝口病院 精神神経科 教授

張 賢徳 先生



講師プロフィール 《張賢徳 (ちょう よしのり) 先生》

1991年東京大学医学部卒業

1997年ケンブリッジ大学精神医学博士号取得

1997年～1999年帝京大学市原病院精神科講師

1999年～2004年 帝京大学溝口病院精神科科長・講師

2004年～2008年 同科長・助教授

2008年～現在 同科長・教授

学会：日本自殺予防学会常務理事・事務局長、日本外来精神医療学会常任理事、多文化間精神医学会理事、日本うつ病学会評議員、日本臨床死生学会評議員、日本精神衛生会編集委員長など。

著書：「人はなぜ自殺するのか」(勉誠出版)、「うつ病新時代—その理解とトータルケアのために」(平凡社新書)、「自殺予防の基本戦略」(中山書店)など。

開催日時

平成26年9月19日(金)

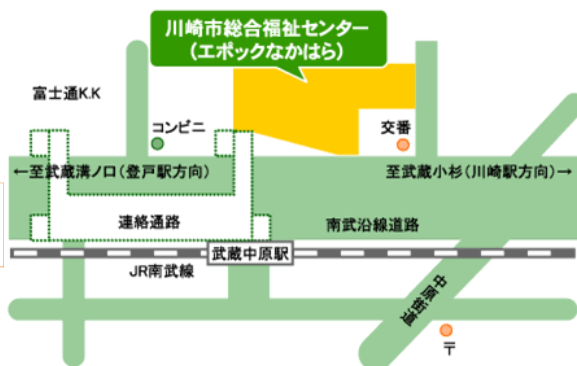
18時30分～20時30分

開催場所

川崎市総合福祉センター
「エポックなかはら」
7階大会議室

JR南武線 武蔵中原駅 徒歩1分
(川崎市中原区上小田中 6-22-5)

駐車台数が少ないため、
できるだけ電車・バスをご利用ください。



定員

180名 先着順 (入場無料)

問合わせ

社会福祉法人 川崎いのちの電話

事務局

電話 044-722-7121

川崎いのちの電話をご支援ください。

○ボランティアの募集

いのちの電話は、多くの無償ボランティアによって支えられています。
ひとりでも多くの方が、この運動に参加くださることを願っています。



川崎いのちの電話には、

- ・ 相談ボランティア
- ・ 資金ボランティア
- ・ 事業推進ボランティア

があります。

是非、私たちの仲間になって
ともに活動してみませんか。

○ご寄付のお願い

「川崎いのちの電話」では、24時間体制で年間約2万件の相談電話を受けています。

相談員は無償のボランティアですが、相談活動を維持するために相談員養成、研修、広報、事務等の経費が必要です。ぜひ資金面でのご支援をお願いいたします。

「社会福祉法人川崎いのちの電話」は「特定公益法人」の指定を受けています。

「川崎いのちの電話への寄付金」は税制上の優遇措置が受けられます。

ご寄付のお振込みは

郵便振替 口座記号番号 00240-2-36798
加入者名 社会福祉法人 川崎いのちの電話

詳しくは下記「川崎いのちの電話 事務局」あておたすねください。



問合せ先 : 社会福祉法人 川崎いのちの電話 事務局

電話 044-722-7121 (平日 月~金 10時~17時)

ファクシ 044-722-7122

ホームページ : <http://kawasaki-inochinodenwa.org>

川崎いのちの電話

検索